

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社天明建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営者は本社と現場において、経営理念や経営目標のみならず、原価、評価点等の説明をし、常に共有できている。								8	9								17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・経営者は本社と現場において、法令遵守の考え方を従業員に日頃から伝えているため重要性が浸透している。																		16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・公正な競争の実現の為、社長が必ずチェックする体制を整え、不正な取引等がないか確認している。										10								16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・現場ごとに組織図を策定、代表者を統括管理担当者とする事で事業活動が社会や環境に及ぼす影響を把握し、改善に努めている。																		16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・自社オリジナルの積算やノウハウも知財と位置づけ、漏洩しないよう従業員に発信している。								8.2 8.3	9											
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・データとして格納する場合、パスワードを設定し、特定の従業員のみ閲覧できるように管理している。 ・資格免許証の現物は施錠できるキャビネに格納し、必要な場合のみ社長が取り出している。																			16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・取引先や周辺住民へ工事内容や期間等について説明を丁寧に行い、ご意見に対して真摯に対応している。																		16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・会議や会合等の場で、日頃から協力企業や取引先とコミュニケーションを図っており、社会や環境への影響について情報を共有し、共に取り組んでいる。					5			8	10		12	13	14	15	16	17				
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・非常時用の備蓄品を社内に常備している。 ・【予定】令和5年4月までにBCPを策定する。								9		11		13.1							16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・事業承継に関するセミナーに参加する等、検討・対策を行っている。								8	9										17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8				12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		【予定】令和5年4月までに雇用や教育、福利厚生において性別や年齢、障がいの有無による待遇の差別を行わないよう、就業規則に追加する。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3									16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・作業時の指差確認を徹底し、業務中の事故等を防止し安全な労働環境づくりに努めている。			3					8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金のガイドラインに基づき、正規・非正規による差別がないことを確認し、ガイドラインに沿った運営を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・育児や介護のために午前・午後休暇を取得する等、柔軟な勤務調整ができる体制・職場環境を整えている。 ・有給休暇は個人の予定にあわせ100%取得できている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・CPDSにて年間20P以上を目指し、教育の機会の提供を行っている。 ・技能検定資格取得費用の全額補助により、スキルアップ向上に取り組んでいる。				4	5.5			8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・定期健康診断とオプション項目の費用補助を行っている。 ・冷暖房完備の休憩室を設置している。 ・社長自ら安全衛生管理者となり、従業員のWell-beingに取り組んでいる。			3					8											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・従業員それぞれに合わせた職務内容を考慮し、誰もが活躍できる職場づくりに努めている。			4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3									16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・オンライン研修に参加している。 ・従業員にはリモート用カメラを支給しており、現場のPCから会議に参加できる体制を整えている。			3					8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・3Dスキャナーにて完成予想図を見てイメージを持ったうえで施工を実施。完成後に予想図との比較検証を行っている。				3	4				8	9.1		11	12							
	21	【ブライ特企業】 ・ブライ特企業に認定されている。	●						3	4				8	9		12								

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社天明建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・マニフェストによる管理運用することで、廃棄物の流れを自ら把握・管理している。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1	
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事務所内の節電や、太陽光エネルギーを利用した防犯カメラの導入等、エネルギー削減・効率化に取り組んでいる。 ・【予定】令和5年4月までに簡易計算シートにより、自社のエネルギー使用量を算出し把握する。						7.3							13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・営業車両はハイブリッド車に切替をしている。重機も最新の環境配慮型をリースしておりCO <sub>2</sub> 排出抑制に取り組んでいる。 ・【予定】令和5年4月までに簡易計算シートにより、自社の温室効果ガスの排出量を算出し把握する。	2.4				7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業活動中に発生した有害物質は処理業者に回収を委託し、適切に処理する等、生物多様性や生態系等に悪影響を及ぼさないように考慮している。					6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ファイルの再利用を徹底し、ごみの削減に取り組んでいる。 ・アスファルトがらやコンクリートがらはリサイクルセンターに持ち込んでいる。						9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・泥水はバキュームで吸引し適切な処理を行うことで、水資源保全に貢献している。	2.4			6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・事務用品やコピー用紙等、グリーン購入を行っている。					9.4			12.4 12.5	13	14	15						
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2			6.4					12.3		14	15		17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・作業現場のみならず、本社敷地内、現場詰所に植栽やプランターの設置を行う等、地域の緑化に貢献している。									11.6 11.7	13.1 13.3		15		17			
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・本社では省エネエアコンを使用、エアコン温度にも配慮しエネルギー使用率の改善に取り組んでいる。				7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5									
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●						6		9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●						6.1 6.3 6.6				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・プラスチック削減のため、できるだけ複数の小口ペットボトル購入を避け、2Lサイズのペットボトルを準備し、マイカップで飲むようにしている。 ・有明海沿岸クリーン作戦に10年以上参加している。									12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●								9.4		11.2		13.1 13.3							
	36	【2050年CO <sub>2</sub> 排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO <sub>2</sub> 排出実質ゼロを目指し、計画的にCO <sub>2</sub> 削減に取り組んでいる。	●	●					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社天明建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・KY活動の徹底や周知により、工事の安全性や質を確保する仕組みを構築している。			3.9						9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者・高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・フォント大きく、見易い工夫をした工事看板を設置する等、安全対策を図ると共に誰もが分かりやすい環境を整備している。									9.1	10	11.7							17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●		2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・工事看板は県産材の木材を使用している。						7					12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・土木、舗装、浚渫工事等を通じて、交通渋滞の解消や生産性の向上利便性を整備し、快適に住み続けられる街づくりに貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●		2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・有明海沿岸クリーン作戦に10年以上参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・周辺のハザードマップを確認し従業員に周知共有している。 ・熊本地震を踏まえ、社内のキャビネット等に地震対策を行っている。				4							11.5		13.1				16		
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4							10.2	11.5		13.1				16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・SDGコンパスの5つのステップ(SDGsを理解する・優先課題を決定する・目標を設定する・経営へ統合する・報告とコミュニケーションを行う)に則ったSDGsへの取組みを始めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・(一社)熊本都市建設業協会を通じて、毎年、熊本農業高校等からインターンシップを受け入れて、学生に職場の現状の体験学習を行っている。				4				8.6		10.2							17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5 8.6										17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●		2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15			17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。